

## 中部ビサヤ地方における学校防災強化・推進事業（2022年～2025年）



### 人づくりファースト！ 中部ビサヤ地方全体で学校防災を推進。 フィリピン教育省も認証した研修制度の構築。

- **実施団体：**特定非営利活動法人SEEDS Asia  
(提案自治体：兵庫県)

- **対象国・地域：**  
フィリピン・中部ビサヤ地方

- **現地カウンターパート：**  
教育省第七地方事務所



- **協力内容：**フィリピン国教育省第7地方事務所管轄区域で、学校防災を推進する仕組み（人材・研修プログラム・推進計画）の構築

- **団体のこれまでの取り組み：**

- ・2014～2017年度 JICA草の根事業「セブ州における地域との連携による防災教育の技術移転事業」（フィリピン・セブ州）
- ・2017～2020年度 JICA草の根事業「セブ州における学校の防災管理推進支援事業」（フィリピン・セブ州）

- **事業実施の背景：**

- ・同国は地理的条件により年間を通じて多様な気象災害に加え地震・津波・火山噴火といった複合的災害リスクを抱えている。
- ・教育セクターでは学校防災は優先的政策として位置づけられ、教育と管理において防災を主流化する旨が規定されている。
- ・平時を含めた防災・減災の取組に関する学校での能力向上を管轄省庁である教育省事務所内で計画として位置づけ、より充実した内容で第7地方全体、且つ学校ごとに根付くよう促す支援が必要となっている

## フィリピンの課題と成果

- 課題** 学校防災活動を学校単位で実際の活動に落とし込むための具体例と展開の手法が不足している
- 成果①** 地方事務所管轄区域にて、学校防災推進トレーナーを育成・運用する制度が開発され対象国教育省本庁に認可された。
- 成果②** 育成した学校防災推進トレーナーにより、管轄区域内で使用できる学校教員向けに行う研修プログラムが作成され、運用されている。
- 成果③** 教育省第7地方事務所にて、学校防災推進計画が策定され、運用されている。

## 日本への波及効果



### 現地との交流により進む 防災のユニバーサルデザイン化！

- ・フィリピン独自の防災教育（ロールプレイ等を用いたアクティブな学習方法等）を日本に持ち帰り実践。
- ・現地での経験が、日本国内でニーズの高まる多言語防災の充実に貢献。